

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

医療を通じて社会に貢献する。患者さんの声に耳を傾け、世界中の患者さんの生活の質が向上するようイノベーションを追求。

売上収益

1桁後半成長率

営業利益率

20%以上

ROIC

10%以上

ROE

10%以上

2 中長期の経営戦略

1. デバイスからソリューションへ

3つの「D」（Delivery生体アクセス・デリバリー、Digital医療データ活用、Deviceuticals機器と薬剤の融合）に取り組む

3. メディカルケアソリューション戦略

ホスピタルケア、ライフケア、ファーマシューティカル、海外ビジネスのソリューション展開

2. 心臓血管カンパニー戦略

新製品ローンチ、疾病横断でのラディアル手技普及、グローバル最適地生産とDXによる増産・コストダウン

4. 血液・細胞テクノロジー戦略

採血効率化、細胞治療、血液治療、成長地域での製品ポートフォリオ拡充とオペレーション強化

3 対処すべき課題

① 医療の構造的変化への対応

- 世界的高齢化による慢性疾患増加と疾病構造の変化
- 患者管理の長期化など医療の時間軸の変化
- バイオ医薬、細胞遺伝子治療、デジタルAI技術の発展への対応

② 低侵襲治療の世界的普及

- 現在60%にとどまる低侵襲治療の普及率を100%へ
- ラディアル手技を全身血管疾患へ広げていく
- ビッグデータに基づき最適な治療方針をドクターに提案

③ 慢性疾患患者の治療継続支援

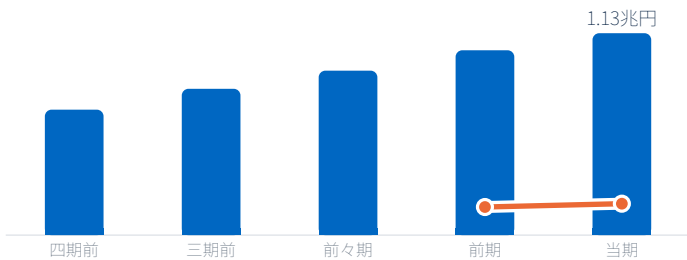
- デジタルを駆使して治療完遂率100%を目指す
- 患者のデータモニタリングと個別化医療の実現
- インスリン自動投与制御システムなど先進デバイスの開発提供

面接で使えるポイント

- テルモの5カ年成長戦略GS26では、低侵襲治療100%と治療完遂率100%を目指す野心的な目標を掲げている
- 医療の変化（高齢化、慢性疾患増加、デジタル発展）に対し、Device・Digital・Deviceuticalsの3つの…
- 患者さんの声に真摯に耳を傾け、Our Promise（約束）とコアバリューズに基づく行動で医療イノベーションを追求

証券コード 4543

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高

1.13兆円

営業利益率

15.6%

財務健康度

77点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 69.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収

822万円

精密機器内 12位/50社

平均年齢

40.3歳

精密機器内 41位/51社

平均勤続

15.6年

精密機器内 18位/51社

女性管理職

13.2%

精密機器内 12位/39社

男性育休

88.3%

精密機器内 15位/35社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 閉鎖式薬物移送システム「ケモセーフファイン」シリーズを発売

